

わかば

令和4年1月31日 No. 11

日野市立教育センター

『わかば教室』Tel. 042-592-0863

Fax 042-592-1148

新しい年が始まり一月が経ちました

2022年が始まり一月が経ちました。寒い日が続いています。コロナ対策もあって、窓を開けている時間が長く、わかば教室の廊下はとても寒いです。本年度もあと2か月ですが、進級・卒業を迎える児童・生徒たちが元気に健康に通室してくれることを願っています。

新年を祝う会

1月12日(水)に「新年を祝う会」があり「書き初め」を行いました。「精神統一」をした後、各学年ごとの課題に取り組みました。新年になり、気持ちを新たに書に取り組む様子を感じられました。その後みんなで距離をとりながらレクリエーションを楽しむことが出来ました。



茶道体験教室

昨年12月21日(火)に茶道体験教室がありました。講師の先生、お二人をお招きして茶道の初歩の作法・抹茶や道具・お稽古についてを教えてくださいました。そして実際に「お稽古」をさせていただきました。亭主(お茶を点でて客をもてなす)と客(お茶をいただく人)に分かれてお茶を楽しむことができました。

【児童・生徒の感想とお礼の手紙より】

- 最初はとても難しいと感じました。しかし小学生の時に経験があったこともあり、回数を重ねるごとに上手に点てられて嬉しかったです。細かい作法には、全て意味が込められていて、やはり日本のおもてなしの心はすごいと感じました。とても楽しかったです。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- 難しかったけれど、相手を思ってお茶を点てることは、すごく緊張したし、面白かったです。抹茶自体の風味や味や舌ざわりが点ててくれる人によって違って、美味しかったです。
- お茶を点てるのは初めてでしたが、とても分かりやすかったです。「道具の名前」「お茶の作法」についてもわかりやすく説明があつてとても良かったです。貴重な経験をありがとうございました。



考古学体験 その2

1月19日(水)に考古学体験教室の二回目を実施しました。日野市ふるさと文化財課と郷土資料館から講師の方に来ていただき縄文土器について学びました。さらに道具を使って模様づくりの体験や縄文土器の破片を水洗いし、接合を体験をさせていただきました。日野市内の万蔵院台遺跡で見つかった土器に触れることで、身近な場所で古くから人々の生活が営まれていたことを実感することができました。

【生徒の感想より】

- いろいろな土器の形を見て、昔の人はどんな考えをしていたのか気になったのと、模様もすごく面白かったので、とても勉強になりました。
- 初めて本物の土器をさわったので、貴重な体験になりました。



中学3年生の進路情報



○入試関係の動き

- 1月31日(月)～2月4日(金) 都立高校第一次募集及び分割前期、願書受付
- 2月10日(木)～ 私立高校一般入試開始
- 21日(月) 都立高校一般入試 ※発表は3月1日(火) →入学手続き

カウンセラーより

毎朝、わかばの読書タイムで、みなさんが集中して本を読む姿が見られるようになりました。そこでカウンセラーからおすすめの本『セルフケアの道具箱 ストレスと上手につきあう100のワーク』（伊藤絵美著 晶文社）を紹介します。この本では、「ストレスがたまって苦しい、人間関係に疲れてしまったなど、メンタルの不調から回復する近道は、『自分で自分を上手にケアすること(その中には「誰かに相談する」「誰かの助けを借りる」なども含まれます)』として、100のワークを紹介しています。(例 「ストレスとコーピング(対処法)を書きだす」「好きなアイテムを見たり探したりする」「嫌な気持ちを壺の中にしまう」などなど。)自分にはどんな対処法が役に立つか探したり、お父さんやお母さんはどんな対処法をしているか、聞いてみるのもおすすめです。